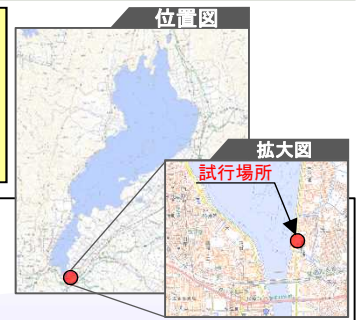


『水中ドローンによる琵琶湖水質調査の効率化に向けた現場試行』

琵琶湖水質調査の効率化に向けて、「現場ニーズと技術シーズのマッチング」を活用し、船舶を用いない効率的な水質調査手法として、水質調査地点“栗津沖中央”において、水中ドローンを用いた「採水」や「水質測定（溶存酸素）」の現場試行を行いました。



- 日 時：令和4年2月3日（木）11：00～16：00
- 場 所：大津市玉野浦 滋賀県琵琶湖漕艇場内
- 調査地点：栗津沖中央(北緯 34度59分04秒 東経135度54分22秒)
- 提案企業：CFD販売株式会社
- 機 種：FIFISH PRO V6 PLUS（水中ドローン）
- 試行内容：採水位置・深度の精度確認、採水量・水質測定データの精度確認、水中ドローンの操作性、障害物回避等の安全性



湖水守



採水

従来の採水状況。

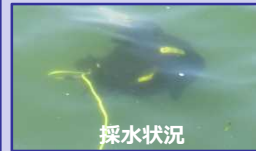


水中ドローン



500mlのサンプラーを取り付け、採水を実施。

500mlサンプラー



採水状況



採水確認

GPS測位

GPS装置にて湖水守の位置を確認。

湖水守 GPS装置



水中ドローンの測位センサーにて自機の位置を確認。湖水守との位置関係を確認。

水中GPS



軌跡確認



端末による情報取得

水質測定

水中ポンプにて採水を行い、試験機関にて溶存酸素（DO）の値を計測。

水中ドローンにDO測定機を取り付け、任意の観測地点にて計測。



DOセンサー



DO測定



湖水守より撮影

今回の現場試行の結果を踏まえ、琵琶湖水質調査の効率化について更なる検討を進めていきます。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 河川環境課
〒520-2279 大津市黒津4-5-1 TEL 077-546-0844

